

Annex A for IATF 16949

updated for IATF Rules 6th

IATF16949 認証のための付属書 A

海外から依頼の審査の場合は英語フォームに入力してください

IATF 16949 特有のデータ IATF 16949 specific data		
最初の質問（新規認証組織、既認証組織、全ての場 合） 貴組織は、過去 24 ヶ月以内に品質マネジメントシ ステム関連のコンサルティングを受けましたか／受 けていますか？	☐ はい ☐ いいえ ☐ 該当なし	詳細（必要な場合）
上記の質問の回答が「はい」の場合： 過去 24 ヶ月以内に品質マネジメントシステム関連のコンサルティング を提供した、または提供したことのあるコンサルタントおよびコンサル ティング会社名を右側に記入してください。		詳細（上記で「はい」と回答した場合）：
既に IATF 認証を取得している組織の場合 前回の IATF16949 審査以降に移転がありました か？	☐ はい ☐ いいえ	はい」の場合 前回の審査以降の製造および／ またはサポート活動の移転に関する詳細
b).認証範囲または体制に関する重要な変更はあり ますか？ 例（すべてを網羅するものではありません）： 製造サイトが SA RL になる SA RL が製造サイトになる 既存の EMS が製造サイトになる	☐ はい ☐ いいえ	はい」の場合 詳細をご記入ください：
c).今回予定されている IATF 審査において、IATF- SA 遠隔地拠点としても有効な資格（すなわち、製 造拠点において、自動車部品が現在生産中であ り、過去 12 ヶ月以内に自動車顧客に納入されてい ること）を維持していること、また、審査期間 中、現地で自動車部品を生産し、自動車プロジェ クトを稼働させていること（すなわち、自動車部 品、生産ライン、プロジェクトを予定された時期 に審査できること）を確認しますか？	☐ はい ☐ いいえ	はい」の場合： 自動車部品及び自動車プロジェ クトが稼働しており（すなわち、過去 12 ヶ月以内に現在生産中であり、自動車顧客に 納入済みであり）、予定された審査期間に審 査が可能であるか はい： いいえ：
拡張製造拠点（EMS）を有する組織の場合 1) 拡張製造拠点（EMS）がありますか？ 注：これについては、IATF 規則第 6 版要求事項 1.2 b-2～b-9 および 5.7.1 d を参照のこと。	1) について ☐ イエス ☐ いいえ	1) 「はい」の場合 CF31_Request for Site extension approval "または "CF31b_Revalidation of existing site extension approval "の承認日を記載してく ださい。 承認日：

2) 前回の審査以降、拡張製造拠点に変更があるか。 2) ☐ はい ☐ いいえ	2) 「はい」の場合 CF31_Request for Site Extension Approval "または "CF31b_Revalidation of existing Site Extension Approval "の承認日を記載してください。 承認日：
新規）組織が LoC（適合証明書）を申請する場合 貴組織が、IATF16949 認証を必要とする顧客のアクティブな入札リストに掲載されている場合。 これには、貴組織が現在非自動車用製品を製造しているが、IATF16949 認証を必要とする自動車用顧客の入札リストに掲載されている場合も含まれます。 右側に証拠を挿入してください。 注：入札リストに掲載されている証拠がない場合、その組織は LoC の対象とはなりません。	詳細
貴組織が自動車製品を製造しているが、自動車関連の内部または外部のパフォーマンスデータを 12 ヶ月分蓄積していない場合（証拠を挿入してください／右側に詳細を記載してください）。 右側に証拠を挿入してください。 注：部品は連続生産され、顧客に出荷されていることが証明されていなければなりません。 開発中または試験段階の部品は LoC の対象とはなりません。	詳細
過去 3 年間の既存または過去の適合証明書。 ☐ あり ☐ いいえ	詳細をご記入ください（LoC 番号／日付）：
既に IATF 認証を取得しており、DQS への移行を希望する組織の場合： 1) 既存の認証機関名 2) 既存の認証書ステータス 3) 特別なステータスまたはパフォーマンスに関する苦情がありますか？	これは該当しますか？ ☐ はい ☐ いいえ 1) YES の場合の既存の認証機関名 2) 証明書のステータス 有効：☐；一時停止：☐；取り下げ：☐ Suspended "または "Withdrawn "の場合、その理由を説明してください： 3) 特別なステータスまたはパフォーマンスに関する苦情： 詳細（日付／OEM／詳細／実際の状況）：

4) すべての不適合対応が受理され、前認証機関によるすべての検証活動が要求通りに実施されたという証拠を含む、認証取得後 3 年間のすべての最終審査報告書およびすべてのクローズド NC 記録を提出してください。 DQS 注：これには、サイトをサポートするすべての遠隔地からの審査報告書及び閉鎖された NC 記録が、過去 3 年間分含まれます。	4) 必要書類はすべて本 CF146 に添付されている。 提出した： ☐ ; 未提出： ☐
すべてのケース（新規または既に IATF 認証を受けた組織）について、以下のすべての質問を確認してください： ☐ はい ☐ いいえ 自動車市場と非自動車市場の両方に供給していますか？	
上記の質問で「はい」をクリックした場合： 車載と非車載の Separation 申請をしていますか？ (IATF 規則 6th 編 5.2.h) のケースですか？ ☐ はい ☐ いいえ	a) 「はい」の場合、証拠として VDA QMC が承認した Request の番号と承認日を記載してください。（不明な時は DQS にお尋ねください） Request 番号： 承認日： b) 既に認証を受けている組織で、更新審査の場合、 DQS 内部の承認が発行された日付（「CF165, DQS Internal Re-Approval of Automotive Separation」の日付）を記載してください： 注：更新審査の都度、DQS 内部再承認「CF165, DQS Internal Re-Approval of Automotive Separation」を申請する必要があります。 内部再承認された場合のみ、審査計画書を作成することができます。
過去 6 ヶ月以内に実施された第 1 段階の準備審査及び/又は第 2 段階の認証審査で不合格となった審査がありますか。 ☐ はい ☐ いいえ	はい」の場合、詳細をご記入ください：
1) IATF 及び ISO9001 の適用範囲（IATF を取得している場合は、IATF 適用範囲を右側にコピーしてください。IATF 認証を受けていない場合は、IATF 及び規則要求事項に従って IATF スコープを策定してください。製品設計」の責任要件に留意してください-下記詳細「製品設計、IATF 認証」を参照）。 2) アウトソースしているプロセスを明記してください。	1a) IATF スコープ 登録内容確認シート参照 1b) ISO 9001 の範囲 登録内容確認シート参照 2) アウトソースしているプロセス

3) 現在のプロセスマップを添付（別の pdf 文書として）または以下に埋め込んでください。		第 2 回目の提出時でも可 3) 提出した：☐； 未提出：☐
製品設計、IATF 認証 「製品設計責任」の説明： 曖昧さ回避：技術設計または製造工程設計（すなわち、製造工程、機械、ラインの開発および設計）と間違えないこと。 IATF では、適用範囲の定義で使用する「設計」という用語は、「製品設計」のみを指す。 以下に 2 つの例を示す： a) 適用範囲「・・・の設計と製造」は、「製品設計」の責任を持つ会社を指定する。 b) 範囲「...の製造」は、「製品設計」の責任を持たない会社を指定する。 製品設計」責任を有するとは、製造する製品の 3D および 2D 設計の作成者および所有者であることを意味します。それは、あらゆる製品設計の変更と製品開発プロセスの著者であり、所有者であることを意味します。 製品設計」の責任者であり所有者であるのは、あなたの組織の顧客である自動車メーカー、またはあなたの組織自身であり、現場であっても遠隔地であってもかまいません（つまり、あなたのサイトの遠隔サポート拠点）。	製品設計の責任はありますか？ ☐ はい ☐ いいえ	1) 「はい」「いいえ」のいずれをクリックした場合も a) 貴社の品質マネジメントシステム内に存在する製品設計関連のプロセス名： b) 貴組織が自動車製品を製造・販売する顧客との契約について、①設計責任を負う契約か、②設計責任を負わない契約か ①：☐； ②：☐ 2) "いいえ"をクリックした場合、製造製品の設計と開発に責任を持つのは誰かを記入してください：
1) 製造工程・業務・技術（EMS での製造業務を含む）を右側に記入してください。 2) 製造する製品の種類を右側に記入してください。		1) 製造工程／業務／技術のリスト： 半導体、実装、組立などメインの工程 2) 製造された製品の種類のリスト： 登録書の製品を日本語で記載
過去 12 ヶ月の間に、IATF の顧客不満足シナリオ（「特別な状態」に置かれた、IATF 苦情管理システム [IATF CMS]からの苦情など）を含め、貴組織が受けたパフォーマンスに関する苦情はありますか。	☐ はい ☐ いいえ	パフォーマンスに関する苦情内容と日付を記入してください： 苦情内容 苦情を受けた日付

Supplement to customer basic data

お客様基本情報の補足（IATF）



		現在の状況／日付（「特別な状況」について）：
現在の IATF の適用範囲に変更が必要ですか？	☐ はい ☐ いいえ	詳細 登録内容確認シート参照
現在の ISO 9001 の適用範囲に変更が必要ですか？	☐ はい ☐ いいえ	詳細 登録内容確認シート参照
サポート拠点および関連するサポート機能の変更を含め、前回の審査以降に組織の構造または状況に重大な変更があったか。	☐ はい ☐ いいえ	詳細 登録内容確認シート参照
現地で使用されている言語		現地語： 外国語（複数可）： 外国語を話す労働者の割合： 彼らが働く工程：
1) IATF 審査が実施される言語：		1) 審査言語：
2) 審査が実施される言語を話さない従業員の割合		2) 割合：
コーポレートスキーム	☐ あり ☐ いいえ	※登録内容確認シート参照 はい の場合、コーポレートスキーム中央集権の BR、USI、責任者を記入してください BR： USI： 責任者：
サイトをサポートするその他の遠隔地拠点（RL）	☐ はい ☐ いいえ	※登録内容確認シート参照
この製造サイトは他のサイトをサポートしていますか-サイトは他の証明書への RL サポートとして記載されていますか。	☐ はい ☐ いいえ	※登録内容確認シート参照

(申請組織が記入する)

すべての有効な（既存の）自動車用顧客のリスト（新規顧客を除く）：IATF OEM、非 IATF OEM、Tier1（フォード、GM、VW、BMW、FCA US、FCA ISS、PSA、JLR、ルノー、IVECO、吉利などの IATF OEM の場合は、正しい DUNS サプライヤーコードをご記入ください。） **初回のみ記入**

お客様基本情報の補足（IATF）

自動車業界のお客様 IATF OEM の場合は、サ プライヤーコード PDF を ご参照ください。	サプライヤーコード	CSR（ある場合）	CSR 改訂番号と 日付	***品質および /または納期目 標は達成され ていますか？ (はい／いい え)

(申請団体が記入)

新規の自動車業界顧客のリスト：IATF OEM、非 IATF OEM、Tier1（前回の審査以降）：[CF164i 参照で可](#)

自動車業界の顧客	サプライヤーコード	CSR（ある場合）	CSR 改訂番号と 日付	***品質および /または納期目 標は達成され ていますか？ (はい／いい え)

(申請組織が記入)

喪失した自動車用顧客のリスト：IATF OEM、非 IATF OEM、Tier1（前回の審査以降）：

自動車業界の顧客	サプライヤーコード	詳細

*** IATF 規則^{第 6 版}：顧客が IATF OEM スコアカードに記載された IATF OEM 品質及び／又は納期目標を満たさない場合、DQS は総審査日数を増やすものとする（内部的には、「正当化審査時間」の増加要因を参照のこと）。審査時間が調整される場合は、ご確認ください）。

追加情報またはコメント

申請組織が記入／更新し、署名したもの：

私／私たちは、本書式に記載された基本データが真実、完全かつ正確であることを証します。

氏名 (管理責任者または IATF 事務局)

日付

私は、申請組織を代表して本申請/更新を行う権限を有しています。

DQS はお客様の個人情報の保護を非常に重要視しており、お客様の個人情報は適用される個人情報保護法、特に一般データ保護規則（GDPR）およびドイツ連邦データ保護法（BDSG）のような関連地方法の枠内でのみ取り扱います。

付属文書 A1 - 製造拠点、拡張製造拠点（EMS）および遠隔サポート拠点（RL）間のインターフェース

指示に従ってこのシートに記入してください：ある施設が、ある機能について他の拠点にリモートサポートを提供している場合、それぞれの行に記入してください。例：サイト 1 が「製品設計」でサイト 2 と 3 をサポートする場合、下の凡例に従って活動コード「20」をボックス 1-2 および 1-3 に記入してください（1st 桁は行を、2nd 桁は列を表します）。企業認証スキームが有効であるためには、企業スキーム内の 1 つの施設が、最低限、機能「24」（品質システム管理）で他のすべてのサイトをサポートしなければならないことにご注意ください。

	BR 番号	サイト／拠点 (生産拠点（拡張生産拠 点を含む）または遠隔 サポート拠点名	従業員数	DQS による審 査を受けてい ますか？*		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	...
	USI 番 号			はい	いい え	サイ ト 1	サイ ト 2	サイ ト 3	サイ ト 4	サイ ト 5	サイ ト 6	サイ ト 7	サイ ト 8	サイ ト 9	サイ ト 10	サイ ト 11	12 サ イト	13 サ イト	サイ ト 14	サイ ト 15	サイ ト 16	17 サ イト	18 サ イト	19 サ イト	EMS 1	EMS 2	EMS 3	EMS 4	EMS 5	EMS 6	RL1	RL2	RL3	RL4	RL5	...
1		サイト 1		☐	☐	NA																														
2		サイト 2		☐	☐		NA																													
3		サイト 3		☐	☐			NA																												
4		サイト 4		☐	☐				NA																											
5		サイト 5		☐	☐					NA																										
6		サイト 6		☐	☐						NA																									
7		サイト 7		☐	☐							NA																								
8		サイト 8		☐	☐								NA																							
9		サイト 9		☐	☐									NA																						
10		サイト 10		☐	☐										NA																					
11		サイト 11		☐	☐											NA																				
12		サイト 12		☐	☐												NA																			
13		サイト 13		☐	☐													NA																		
14		サイト 14		☐	☐														NA																	
15		15 サイト		☐	☐															NA																
16		サイト 16		☐	☐																NA															
17		サイト 17		☐	☐																	NA														
18		サイト 18		☐	☐																		NA													
19		サイト 19		☐	☐																			NA												
20		EMS 1		☐	☐																				NA											
21		EMS 2		☐	☐																					NA										
22		EMS 3		☐	☐																						NA									
23		EMS 4		☐	☐																							NA								
24		EMS 5		☐	☐																								NA							
25		EMS 6		☐	☐																									NA						
26		RL1		☐	☐																										NA					
27		RL2		☐	☐																											NA				
28		RL3		☐	☐																												NA			
29		RL4		☐	☐																													NA		
30		RL5		☐	☐																														NA	
				☐	☐																															NA

* いいえ」の場合は、最新の審査計画書、審査報告書、すべての指摘事項と是正処置、および他の認証機関による処置のすべての検証を提出してください。

認証書に記載するサポート機能に関する IATF の許容文言	1	アフターセールス	8	施設管理／設備管理	15	メンテナンス	22	生産設備開発 /	29	サービス /
	2	校正 / キャリブレーション	9	ファイナンス / 財務	16	マネジメントレビュー /	23	購買 /	30	戦略計画 /
	3	契約のレビュー /	10	人事 /	17	マーケティング	24	品質システム管理 /	31	サプライヤーマネジメント /
	4	継続的改善 /	11	情報技術 /	18	パッケージング	25	修理 / リペア	32	テスト / 検査
	5	カスタマーサービス /	12	内部監査 /	19	方針作成 /	26	研究開発 /	33	トレーニング
	6	流通 / 販売	13	ラボ/	20	製品設計 /	27	営業 /	34	倉庫 / 倉庫管理
	7	エンジニアリング /	14	ロジスティクス /	21	工程設計 /	28	シーケンス /	35	補償 /

記入者 (氏名)

日付